

地域プロジェクトI(基礎編) ※平成28年度に開講した「地域プロジェクト」に相当する科目です

自由科目 開講年次：1年次・2年次(通年) 科目区分：演習 単 位：2単位 講義時間：60時間

■**科目のねらい**：地域の概念やしぐみ・札幌市の特徴についての基礎知識を基盤とし、実際に地域の活性化を目指し、教員が立案・計画したプロジェクトの参加観察(参加型)を通して、地域課題を解決するために必要な能力の基礎を習得する。

■**到達目標**：①地域の概念やしぐみ・札幌市の特徴について理解を深める。
②地域プロジェクトの参加観察(参加型)を通して、地域の課題解決につながるプロジェクトが成立するための要件を考察する。

■**担当教員**：【◎は科目責任者】

◎中原 宏・◎定廣 和香子・大淵 一博

■**授業計画・内容**：

Section 1. 地域活動へのいざない

1. オリエンテーション
2. 札幌市のまちづくり・地域活動について(講義)
3. 本学教員の地域プロジェクト事例(講義)

Section 2. 地域活動の実際を知る(basic)

1. 地域活動に関わる特別講義・公開講座への参加

Section 3. 地域プロジェクトを体感する

1. 地域プロジェクトの参加観察(中間報告会)

Section 4. 学習活動を自己評価する

1. 報告会(地域住民向け)
2. アフターセッション(1年間の活動の自己評価)

■**教科書**：特になし

■**参考文献**：適宜参考資料を提供する。

■**成績評価基準と方法**：授業態度(活動の態度や言動・活動計画・記録、報告会にむけての準備)40%、発表20%、課題・作品(Section 2.の報告内容・報告書)40%、出席状況(Section 1.の受講状況、活動受け入れ先の実施証明書、報告会の参加状況)から総合的に評価する。

評価方法	到達目標			評価基準	評価割合(%)
	到達目標①	到達目標②	到達目標③		
定期試験					
授業態度	○	○	◎	活動記録や活動受け入れ先の評価	40
発表			◎		20
課題・作品		◎	○	報告書・報告内容を含む	40
出席	○	○	○	2/3以上の出席	欠格条件
その他					

◎：より重視する ○：重視する 空欄：評価に加えず

■**関連科目**：スタートアップ演習、札幌を学ぶ、

■**その他(学生へのメッセージ・履修上の留意点)**：学生が、自らの関心興味に従って、主体的に学習する授業である。Section 3は、プロジェクト担当教員と面談の上、活動内容を決定し、計画を立案する。複数のプロジェクトに参加できるが、各プロジェクト終了時に、活動記録および活動受け入れ先の実施証明書を提出する。